

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
スポーツマッサージ・鍼療法スタッフ参加応募申込書(例)

記入日: 2019年 1月 1日

基本情報										
フリガナ 必須	やまだ たろう						性別 必須			
氏名 必須	(例)山田 太郎						1	1. 男 2. 女		
生年月日(年齢) 必須	西暦	1979	年	8	月	9	日	満	39	歳
現住所 必須	〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階									
電話番号 必須	03 (5944) 5089			メールアドレス 必須	info@harikyu.or.jp					
勤務先 必須	大塚鍼灸院			勤務先住所 必須	〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨2-1-19 双葉ビル2階					
大会関連情報										
■ 大会の参加について以下の項目にご記入ください										
参加可能日数 必須	合計	7	日間程度	参加可能な期間 必須	3	1. オリンピック(7月上旬~8月中旬)のみ 2. パラリンピック(8月中旬~9月上旬)のみ 3. オリンピックとパラリンピック両方				
参加可能会場 ※複数回答可 必須	<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 選手村(晴海)		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> セーリング村(大磯)		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> サイクリング村(伊豆修善寺)					
■ 語学力について以下の項目にご記入ください										
英語のコミュニケーション能力		客観評価	試験名(TOEIC), 点数(500) ※英語能力試験の受験結果がある場合(例:TOEIC, IELTS, TOEFL CBTなど)							
		自己評価 必須	(3) ※下記の選択肢番号より該当項目を選択							
その他の外国語でのコミュニケーション能力		言語名	自己評価							
		中国語	(2) ※下記の選択肢番号より該当項目を選択							
			() ※下記の選択肢番号より該当項目を選択							
<コミュニケーション能力の選択肢> 1. 実際のコミュニケーションにおいてほとんど使用したことがない。 2. ゆっくりの会話であれば最低限のコミュニケーションが可能。 3. 日常生活に必要なコミュニケーションが可能。 4. 専門的な業務に必要なコミュニケーションが可能。 5. あらゆる場面で母語話者と問題なくやり取りできるスムーズなコミュニケーションが可能。										
海外留学経験	2	1. 有 → 有の場合 2. 無		(国名:)	期間(西暦):	年~	年			
海外勤務経験	2	1. 有 → 有の場合 2. 無		(国名:)	期間(西暦):	年~	年			
専門分野関連情報										
■ 大会の専門分野に関連する以下の項目にご記入ください										
専門分野 必須	希望分野 ※複数回答可			お持ちの資格(登録番号・資格取得年(西暦))						
	<input type="checkbox"/> スポーツマッサージ			あん摩マッサージ指圧師	番号				年取得	
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 鍼療法			<input type="radio"/>	はり師	番号	140000	2005	年取得		



応募分野を除く理学療法サービスに関わる資格	資格名	登録番号	取得年		認定団体	
	きゅう師	140000	2005	年	厚生労働省	
	柔道整復師	50000	2006	年	厚生労働省	
	スポーツ鍼灸トレーナー	15	2017	年	東京都鍼灸師会	
スポーツに関わる分野・障がい者の機能回復に関わる分野の職歴	勤務先		役割・主な業務内容		勤務年数	
	大塚医療専門学校 東洋医学臨床研究所		施術所員		9	年
						年
						年
						年
国際競技大会での主な活動歴(合宿等含)	競技名	大会名等	開催国	開催年	A. 活動内容	B. 主な手法
				年		
				年		
				年		
スポーツ現場での主な活動歴(国際競技大会除く)	競技名	競技レベル	活動期間	A. 活動内容	B. 主な手法	C. 活動頻度
	ボクシング	インターハイ	2005年～	2.4	2.3	5
	ラクロス	関東学生リーグ	2013年～	2.4	2.3	5

※A、B、Cは、各選択肢から主に当てはまる回答を選んで番号をご記入ください。なお、**A、Bは、2つまで選択可。**

- A** : 1. 評価 2. 救急処置 3. アスレティックリハビリテーション 4. コンディショニング 5. スポーツ外傷・障害の予防
6. メディカルチェック 7. アンチ・ドーピング指導 8. その他→()
- B** : 1. 徒手療法 2. 物理療法 3. テーピング 4. エクササイズ指導 5. その他→()
- C** : 1. 週4回以上 2. 週1～3回 3. 月1～2回 4. 月1回未満(年に数回) 5. 大会や試合時のみ
6. その他→()

■ **スポーツ分野における社会活動について、特記すべき事項があればご記入ください**

例) 中央競技団体や都道府県競技団体での活動、都道府県体育協会での活動、都道府県における職能団体での活動など。

スポーツ分野における社会活動	団体名	活動期間	活動内容など
	東京都鍼灸師会	2013年～	東京マラソン、練馬こぶしハーフマラソン

■ **救急処置の講習受講歴があればご記入ください**

救急処置の講習受講歴	講習会名	受講年(西暦)	主催団体
	普通救命講習	2018 年	東京消防庁

■ **アンチ・ドーピングに関する講習受講歴があればご記入ください**

アンチ・ドーピングの講習受講歴	講習会名	受講年(西暦)	主催団体
	スポーツ鍼灸トレーナー研修会	2017 年	日本鍼灸師会

※本申請書に記載された個人情報、当該募集以外の目的では使用いたしません。